



社会

当社グループは、サプライヤーと一体となった事業活動の展開により、安心・安全な製品の提供を行うとともに、働きがいのある職場づくりの実現に努め、企業価値の創造を目指しています。また社会との共生を図るため地域貢献活動を継続して行い、社会の発展に寄与できるように取り組んでまいります。

法令・社会規範の遵守

当社グループでは、全ての役職員が仕事をする上で“行すべきこと”、“行ってはならないこと”を倫理綱領として定め、基本的な考え方と行動として実践しています。法令遵守はもとより、組織に対する社会からの要請に応えることが、組織として存在し続けるために不可欠なことであるとの認識のもと、定期的に倫理ディスカッションを実施するなど、倫理観の醸成に取り組み、一人ひとりが自覚を持って仕事に取り組む組織風土を目指しています。

倫理綱領

1. 法令を遵守し、社会的規範や良識に基づいて行動する。
2. 一人ひとりの人格・人権を尊重し、あらゆる差別を認めない。
3. 自由な競争及び公正な取引に基づく事業活動を行う。
4. 事業活動を通じて、社会との共存共栄を図る。
5. 安全・防災、地球環境保全に積極的に取り組む。
6. あらゆる反社会的勢力との一切の関係を遮断する。

購買方針

当社グループは、「経営理念」「倫理綱領」「サステナビリティ基本方針」「品質・環境統合方針」などに基づき、持続可能な成長を目指す取り組みを推進するとともに、お取引先さまと協力し、調達・購買活動を実施しています。「綜研化学購買方針」では、当社グループの従業員はもとより、お取引先さまにも認識かつ実行していただきたい事項を示しています。お取引先さまと当社グループ双方の企業価値向上につなげることを目指してまいります。



公正公平

国内外のサプライヤーの皆さまに対して、過去の実績の有無にとらわれず、品質・価格・納期・サービスに加え、経営安定性についても公正かつ公平な評価・選定を行います。



法令遵守

当社グループが国内外の法令、社会規範を遵守し、社会に貢献する製品を提供し続けるために、製品やサービスをご提供いただくサプライヤーの皆さまにも法令遵守を求めます。



パートナーシップ

サプライヤーの皆さまとの信頼関係とご協力のもとに、相互の持続的発展を目指した取り組みを行い、win-winのパートナーシップを目指します。



環境配慮

「綜研化学グリーン調達・品質保証指針」に基づき、地球環境保全に配慮した環境負荷低減製品の購買を実践し、サプライヤーの皆さまにも同指針へのご協力を求めます。

原材料の安定調達と安全性の確保

お取引先さまに納入していただく原材料や副資材などの品質は、当社製品の品質に大きく影響を及ぼす可能性があります。そのため、当社グループでは、安全・安心な製品を提供するために「購買方針」を遵守した調達活動を実施しています。

新たにお取引を開始する際は、経営状況、品質アンケート、グリーン指針などの調査を行い、当社グループの基準を満たすお取引先さまであることを確認して、適切に原材料の管理をしています。また、既存のお取引先さまに対しても、年1回の再評価を実施しています。

新規お取引までの流れ



ダイバーシティ & インクルージョン

当社グループは、従業員の人権を尊重し、国籍・性別・年齢・信仰などに関わりなく、多様な人材の採用と活用を重視しています。従業員一人ひとりのバックグラウンドや個性は、さまざまな物事の見方や発想を生む基盤になります。それぞれの個性や価値観を目的達成に活かしていくことが、当社グループにとってのダイバーシティであると考えています。変化の激しい時代に新たな挑戦を続けるための重要な取り組みとして、今後もダイバーシティ&インクルージョンを推進してまいります。

人材の多様性確保

当社グループが持続的な成長を果たすためには多様な人材を採用・育成・登用することが重要であると認識し、ダイバーシティの推進やワークライフバランスの実現に向けた取り組みを進めています。また、経営戦略の実現に不可欠な人材を確保・育成するために、教育・育成制度やジョブローテーションなどの社内環境の整備に努めています。

女性の活躍推進に向けた取り組み

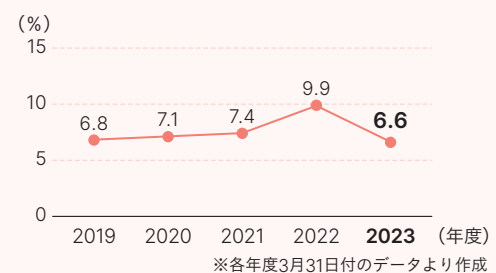
ライフイベントとキャリアの両立に課題を持つ女性従業員をはじめとする、全ての従業員を支えるため、女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、目標達成に向けてさまざまな取り組みを行っています。

えるぼし(2段階目)認定

当社グループは、女性活躍推進法に基づく優良企業として厚生労働大臣より「えるぼし(2段階目)」の認定を受けています。今後も女性だけでなく全ての従業員が能力を発揮できる職場環境づくりに取り組んでまいります。



女性管理職比率



外国籍人材の活躍

当社の外国籍者の雇用は1980年代から始まり、その後、海外事業の拡大とともに、継続的に雇用・採用しています。外国籍従業員は、管理部門、技術・開発部門、営業部門などさまざまな領域で活躍しています。

障がい者雇用

企業の社会的責任を果たすことはもとより、さまざまな個性や制約条件のある人がともに働ける職場を目指しています。現在、全ての事業所で障がい者雇用に取り組んでおり、今後も継続的な雇用と職場での活躍支援に取り組んでまいります。

定年者雇用制度

当社グループの定年は60歳ですが、高年齢者雇用安定法で求められる継続雇用制度と同等内容で、65歳までの雇用確保を行っています。再雇用者が定年後も働きがいを感じ、健康的で充実した生活を送れるよう、フルタイムやショートタイムなど、複数の勤務形態を整備しています。

voice))

誰もがサポートしてくれる良好な労働環境です。

6年間の留学を経て、今年度で入社5年目となりました。品質管理部など、さまざまな部署と連携していますが、オープンなコミュニケーションができ、働きやすい環境です。また、外国籍の先輩との交流は自分の成長につながる機会だと感じています。今後は、日本とインドネシアとの架け橋となる存在を目指したいと考えています。

生産技術センター 生産技術G 生産技術T アルディ クリスティ



ワークライフバランス

全ての従業員が仕事とプライベートを両立させ、安心して働き続けることができるよう、多様な働き方とワークライフバランスの実現を目指した働き方改革を推進しています。

各種制度利用状況

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
育児休業 取得率(男性)	25.0%	28.6%	60.0%	35.7%	36.4%
育児休業 取得率(女性)	100%	100%	100%	100%	100%
育児休業 復職率(女性)	100%	100%	100%	100%	100%

※育児休業取得率は出生数に対する取得比率

共通	フレックス タイム制 (コアタイム有)	1日の所定労働時間を法律よりも短い7.5時間とし、出退勤が自由なフレックスタイム勤務(コアタイム有)が可能です。
育児	看護休暇	法律より対象期間が長く、小学校卒業前の子を養育する従業員は、休暇が認められます。
	育児短時間勤務	3歳に満たない子を養育する従業員は、1日の勤務時間を6時間に短縮できます。
介護	介護休暇	家族の介護のため、1年につき5日まで、休暇が認められます。
	介護短時間勤務	家族の介護のため、利用開始の日から3年の間においては、申し出により2回(申請した期間)まで勤務時間を6時間に短縮できます。

くるみん取得

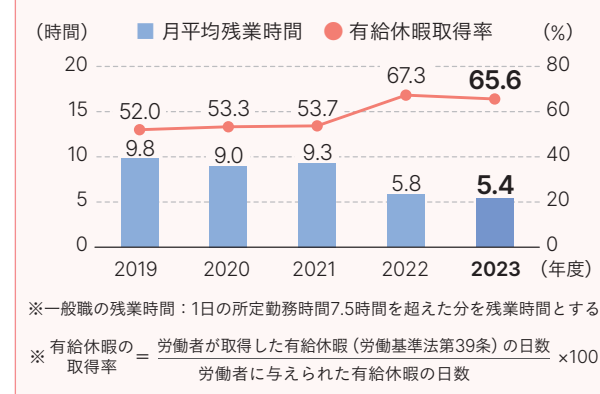
当社グループは、子育てサポート企業として「くるみん認定」を取得しています。「くるみん認定」は、次世代育成支援対策推進法に基づいて策定した行動計画を遂行し、一定の基準を満たした企業が、厚生労働大臣より子育てサポート企業として認定を受けることができるものです。これからも従業員が子育てと仕事を両立できるように、環境を整えてまいります。



時間外労働時間の削減と有給休暇の取得促進

従業員一人ひとりが労働時間を意識・管理できるよう、時間外労働が多い部署と個人に対し、実情の把握の上改善策を立案・実行し、労働時間の削減を図っています。さらに、部署単位で週に1回の「ノー残業デー」を設定するなど、従業員のワークライフバランスの充実にに向けた取り組みを実行しています。また、確実に有給休暇を取得できるように、各部門で部署員の取得状況を確認しています。2023年度の有休取得率は、65.6%となりました。

月平均残業時間と有給休暇取得率



voice))

育休中は妻にも感謝され、子どもの成長に触れる貴重な時間でした。

長男の誕生時に2か月間の育児休業を取得しました。産後であまり動けない妻をサポートしながら慣れない家事をこなすのは当初大変でしたが、子どもの成長をより身近で感じ、ふれあうことができ、とても貴重な体験だったと感じています。育休取得のきっかけは、社内の説明会に参加したこと。国からの補助金制度や社会保険の出産一時金が受け取れることなどを知り、勉強になったのに加えて安心して育休を取得できました。育休前後に職場のサポートがあり、容易に職場復帰できました。ほかの男性従業員の方々にも育休取得をお勧めします。

生産本部 樹脂製造部 狭山工場 粉体製造G 市川 拓実



人材の教育・育成の推進

当社グループが永続的に発展していくためには、従業員の成長が不可欠であり、従業員一人ひとりが『考働できる人』となることを促しています。自信を持って仕事に取り組み、楽しみを見出すことや、自分に不足しているものを認識し、常にスキルアップできるよう、環境の整備に努めています。また、毎年目標管理シートを作成して各自の業務目標を明確にしています。年3回、上司と面談を実施し、業務目標の共有や成果のフィードバックを行っています。

ブラザー・シスター制度

新入社員が社会人としてコミュニケーションを上手く取り、パフォーマンスを早く上げられるように、OJTだけでなく、職場環境にも慣れてもらうためのプログラムとして、ブラザー・シスター制度を設けています。社会人1年目をサポートするため、先輩社員がブラザー・シスターになり、相談に乗ったりアドバイスをしたりしています。



本社 ブラザー・シスター



狭山事業所 ブラザー・シスター

教育制度

新入社員研修、中堅社員向け研修、幹部職向け研修など、階層別に研修を行い、従業員の持てる力を発揮できる仕組みを設けています。

階層別研修

階層		研修種類
幹部職	イノベーション力・マネジメント力	部門長研修・グループ長研修・新任幹部研修
中堅社員	コミュニケーション力・課題解決力・キャリアデザイン・リーダーシップ・プロフェッショナル	初級幹部職前研修・上級一般職研修・中堅社員研修・コミュニケーション研修
新入社員	基礎ビジネススキル	ベーシックビジネススキル研修・新入社員研修

健康経営の推進

当社グループでは、従業員の心身の健康を維持するさまざまな取り組みを行うことで、一人ひとりの持てる力を発揮できる環境づくりに努めています。

産業医による講演

従業員の健康への意識を高めるために、産業医による講演を定期的に開催しています。2023年度は「疲労とその回復」をテーマに開催し、健康管理への意識向上につなげました。

ストレスチェックとカウンセリング

法令に先んじて、2012年度よりストレスチェックを年に1回実施しています。また、全事業所に専門のカウンセラーを配置し、従業員の心の健康をサポートしています。

品質向上活動

脱炭素社会への動きをはじめとした社会動向の変化や法改正により、お客さまの要求事項も多様化してきています。製品の原単位当たりのCO₂排出量における情報提示の要望が増加していることから、2022年度から製品の原単位当たりのCO₂排出量算出に向けて準備を進めています。また、品質向上活動の一環としてサービスの向上にも取り組んでいます。

ISO 9001(品質)およびISO 14001(環境)について

2015年9月のISO 9001およびISO 14001の国際規格改訂は、ISOマネジメントシステムを会社経営本来の業務プロセスに統合することで、会社全体の事業目標やビジョンの実現に直結させることを目的としています。また近年、ISO 9001とISO 14001を統合させることで、本来の業務の仕組みとして活用するだけでなく、ISOに基づ

く業務の効率化によるコスト削減なども注目されています。このような背景の中、当社グループは、2019年10月より、事業環境の変化に対する迅速かつ適切な意思決定とパフォーマンスの向上を目指して、品質・環境統合方針を定め、品質・環境統合マネジメントシステムの運用を開始しています。

品質・環境統合方針

基本方針

私たちは、粘着剤、微粉体、特殊機能材などの高機能製品、それを応用した加工製品などの各事業領域において、地球環境の保全に努め、社会に役に立つ革新的な製品を提供し続ける研究開発型企業として、国内外の法規制を遵守し、高い倫理観と良識をもって社会的責任を果たすことで、全てのステークホルダーの満足を実現することに努めます。

行動指針

高品質・革新的な製品提供

お客さまのニーズを先取りし、独自の技術やノウハウで新たな製品、用途開発の創出に挑み、お客さまにとって「なくてはならない企業」を目指します。

顧客満足度の向上

従業員満足度の向上をととして顧客満足度の向上を図るために、品質・環境マネジメントシステムの運用を通じて、継続的改善を図ります。

持続継続的社会的実現

省エネルギー活動を主体とした「地球温暖化防止」と3R(リデュース、リユース、リサイクル)「資源の循環」に取り組みます。

地球環境保全への配慮

全ての事業活動の推進にあたり、自然生態系と生物多様性などの地球環境保全へ配慮し、化学物質による汚染、事故災害の未然防止に努めます。

品質関連階層別教育

高品質な製品・サービスづくりと、従業員一人ひとりの品質意識を高めるために、体系化された品質関連の階層別教育に基づき、2023年度は「QC基礎セミナー」、「ヒューマンエラーについて」、「化学物質に関する基礎教育」など全16コンテンツのe-ラーニング研修を拡充しました。今後もコンテンツを拡充し、品質関連教育の強化を図ってまいります。



品質関連階層別教育

労働安全衛生

当社では、労働安全衛生方針のもと、全ての従業員が安全で快適な環境で働き、心身の健康を維持するためのさまざまな取り組みを推進しています。安全衛生委員会を各事業所に設置し、より安全で働きやすい職場環境を目指して検討を重ねています。また、ヒヤリハット活動や安全パトロールなども定期的の実施しており、事故の未然防止に向けた改善に努めています。

労働安全衛生方針 基本方針

私たちは、粘着剤、微粉体、特殊機能材などの高機能製品、それを応用した加工製品などの各事業領域において、働く人の健康と安全確保を最優先に考え、目標管理のもと全員参加で心身ともに、安心・安全・快適な職場環境形成の維持・促進を図り、地域社会とともに安全衛生活動に取り組みます。

労働安全衛生方針 行動指針

安全環境の整備

労働安全衛生活動は一人ひとりに責任があると認識し、危険源を特定し、除去または改善することで労働安全衛生リスクを低減し続けます。

衛生環境の整備

働く人が心身ともに健康に働けるように職場環境の改善およびワークライフバランスの実現を目指します。

安全衛生意識の醸成

労働安全衛生関係法令を遵守し、労働安全衛生活動の継続的な改善および働く人とのコミュニケーションを図り労働安全衛生意識の向上に努めます。

HH・KYT 活動

狭山および浜岡事業所では、重大事故を未然に防ぐためにHH(ヒヤリハット)活動、KYT(危険予知訓練)活動を行っています。HH活動では、従業員のヒヤリハット事例を集め、速やかに事故防止策を実施しています。また、KYT活動では、職場の状況を想定して危険ポイントを洗いだし、危険に対する感受性を高めるなど、事故・災害を防止する訓練を実施しています。

voice)))

安全な職場環境の維持を目指します。

事務作業が多いため危険度は低ですが、慣れた場所での作業には、普段気づかない小さな危険が多く潜んでいます。大きな危険を未然に防ぐことにつながる気づきを得られるよう、引き続き安全な職場環境の維持を目指していきます。

生産管理G業務T 関口 尋香



安全パトロール

安全衛生委員会が各事業所にて構内の見回り・点検を行い、労働安全衛生に関する環境整備を実施しています。パトロール後は関係部署に情報を共有し、指摘内容の改善を行い、安全で健康な職場づくりに努めています。



本社 安全パトロール



狭山事業所 安全パトロール

入構業者に対する安全教育

初めて事業所構内に入場される業者に対して、作業服や保護具などの着用、構内通行のルール、廃棄物の処理方法など、基本的な安全教育を実施しています。工事作業に従事される方には、当社の安全基準に従い行動してもらうよう『教育確認チェックシート』を用いて教育し、安全管理者が入構を承認しています。

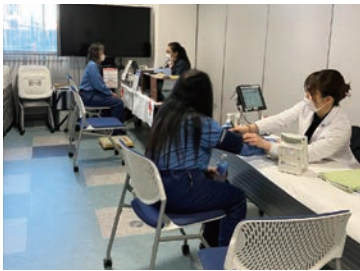
地域・社会との関わり

当社グループは、社会との共生を図るための活動を継続的にを行い、社会の発展に貢献できるように取り組んでいます。各事業所では周辺の清掃活動として「環境美化活動」を定期的の実施するほか、各事業所が関わる自治体との関係性を大切に、日々の細やかなコミュニケーションを心掛けています。

地域交流・ボランティア活動

献血活動

コロナ禍においては献血車の配車を控えていましたが、5類感染症への移行による社会活動の再開を受け、事業所を挙げての積極的な参加が再開されました。2023年度は、狭山事業所は11月と2月に、浜岡事業所は例年通り、6月と11月に献血活動を行いました。



献血活動(狭山事業所)



献血活動(浜岡事業所)

ふじのくにジュニア防災士養成講座

静岡県認定「ふじのくにジュニア防災士」は、地域の小・中・高校生を対象にした防災リーダー養成講座で、地震や台風などの風水害から自分の命を守り、家庭や地域の防災リーダーを担う次世代の人材育成を目的としています。2023年度は、地域からの養成講座の開催依頼を受けて、2023年8月5日に御前崎市内地区センターで実施されました。また、同年11月11日には「青少年の防災ワークショップ」として、小学生から大学生を対象にイベントを開催しました。ワークショップでは、地域の防災設備および救命具や危険箇所をゲーム感覚で探しだすイベント、身近なもので簡単に非常食をつくる体験、津波からどのように避難するかを想定したゲームなどを行いました。



海外グループ会社の活動

綜研高新材料(南京)と寧波綜研化学が、各省のグリーンパイオニア企業に入選しました。グリーンパイオニア企業は高基準環境管理レベルを満たしており、環境保護のトップランナーとして認定された企業を選出されます。南京市では石油化学、化学工業、鉄鋼、電力などを重点業界として2025年までに50社のリード企業を育成する計画であり、綜研高新材料(南京)が選出されました。寧波綜研化学では、省エネ、消耗品削減、廃棄物処理の管理および工場環境整備などに努力した成果が認められたほか北侖区産業リードモデル企業にも選出されています。



綜研高新材料(南京)



寧波綜研化学